

ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップ

この地図は、豪雨や地震により、ため池が危険となった場合、みなさんが安全に避難するために必要な情報が記載されています。
 ため池による災害のおそれがあるときは、市から避難指示等が発令されますので、速やかに避難してください。
 また、あなたが住んでいる地区の被害想定区域を把握し、雨の降り方や大きな地震により危険を感じたら、早めに自主的な避難を心がけてください。
 なお、地図に示した区域以外のところも、状況によっては、浸水する可能性がありますので、注意してください。

大雨注意報・警報の発表基準

大雨注意報

大雨によって災害が起る恐れがある旨を注意して行う予報。
 ●1時間に雨量が30mmに達すると予想される場合です。

大雨警報

大雨によって重大な災害が起る恐れがある旨を警告して行う予報。
 ●1時間に雨量が50mmに達すると予想される場合です。

●雨の強さと降り方(1時間雨量)

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
10~20mm未満	20~30mm未満	30~50mm未満	50~80mm未満	80mm以上
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。	土砂降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。小河川ならはん濫、また、がけ崩れの心配もあります。	激しい雨。山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。避難の準備を。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。屋内で寝ている人の半数くらいが気づくほどの激しい雨で、多くの災害が発生します。	息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要です。

防府市から発令される避難情報と、とるべき行動

防府市では、災害の危険が高まり避難が必要となる場合には、災害の状況に応じて3段階に分けて避難情報を発令します。どの情報かを確認し、適切な行動をとってください。

警戒レベル5 緊急安全確保 ※3
 すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です！
 発令を待ってはいけません！

～危険な場所にいる人は警戒レベル4までに必ず避難～

警戒レベル4 避難指示 ※2
 危険な場所から**全員避難！**

警戒レベル3 高齢者等避難 ※1
 避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は危険な場所から**避難！**

※1 高齢者等以外の人も必要に応じ、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります(避難勧告は廃止)。
 ※3 災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

避難時の注意点

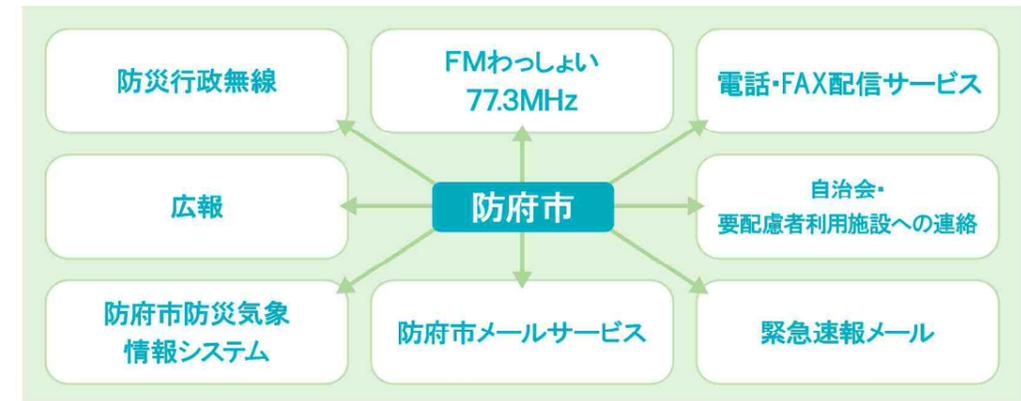


歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cm。水深が腰まであるようなら無理は禁物です。高所で救助を待ちましょう。
 水面下はどんな危険が潜んでいるかわからないので、長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。
 裸足、長靴は禁物。紐で締められる運動靴がよいでしょう。
 はぐれないようお互いの体をロープで結んで避難しましょう。特に子どもから目を離さないように！
 お年寄りや身体の不自由ななどは背負いましょう。幼児は浮き袋等を使い、しっかり安全を確認して避難させましょう。

情報の流れ

災害・防災に関する情報提供

災害・防災に関して、多様な手段による情報提供を行っています。



●情報伝達の流れ 気象情報



防府市メールサービス

携帯電話やインターネットメールを利用し、防災情報や気象情報を配信します。登録は無料です。

登録方法

- ①メールアドレス(e-hofu@xpressmail.jp)に、件名・本文を入力せずにメールを送信してください。
- ②返信メールに記載されたアドレス(URL)へインターネット接続します。
- ③案内に従って操作・登録してください。

登録用メールアドレス **e-hofu@xpressmail.jp**



※利用料は無料ですが、メール受信時にかかる各携帯電話会社所定の通信費用は、利用者のご負担となります。
 ※携帯電話の迷惑メール対策設定をされている方は、xpressmail.jpドメインから送信されたメールを受信できるように設定してください。